

## 厚岸みどりの学校～5年生（7月4日～5日）

昨年度のネイパル厚岸での活動は、新型コロナウイルス感染症の影響で日帰り実施となったため、5年生は初めての宿泊を伴う「みどりの学校」となりました。積み重ねてきた経験が少ない分、たくさん苦労をしたと思いますが、「厚岸みどりの学校をみんなで創る」を合言葉に、足りない所を補い合いながら準備をしてきました。各係から仲間への配慮と思いやりがつまった「完全 ICT バージョン」の立派なしおりから、5年生のがんばりが伝わってきます。

<出発の様子>



当日は、道東にはめずらしい暑さでした。「フォトラリー」は、チェックポイントを探して厚岸の町をひたすらに歩き続ける、午前・午後にわたってのハードな活動です。疲れて休みたくなる仲間が出たり、計画の時間よりも遅くなって焦ったり、そして何より暑さで体力が奪われることなど、予想外・想定外のことがたくさんあったようです。

それでも、「水分をこまめにとってがんばろう」「疲れている人がいるから、こまめに休憩をとろう」「みんなでゴールしたいから一緒にがんばろう」などと仲間を気遣い、支え合いながら活動しました。体調を崩してしまった仲間がいても、振り返りではみんなが写った写真を紹介するなど、すてきな姿が見られたそうです。

<フォトラリーの様子>



「学年集会」では、リレーなどを行ったそうです。上手くいかない場面もあったようですが、「みんな」が楽しめるように、そして納得して終われるように係の子が中心になり、粘り強く取り組んだことで大成功となりました。

<学年集会の様子>



「自分ごと」のめあてをもって準備してきたからこそ、予定外のことがあっても自分の頭で判断することができます。そして、全体を動かす人、指示を出す人を支える「みんな」の存在があるからこそ活動を創り上げることができます。

帰校した子供たちは、疲れた表情ではありましたが、「楽しかった!」と話していました。「みんなで創る」という目標が達成・実現されたことに「楽しさ」「満足感」を見いだせたなら、とてもうれしく思います。



## セレクト給食～6年生（7月5日）

年に一回のお楽しみ、「セレクト給食」の日。給食調理員さんも朝早くから特別メニューの準備にかかってくださいました。

6年生のみなさんは、「笑顔笑顔!!」で給食の到着を待ち構えていました。事前にメニューを選んでいましたが、いざ届いてみると目移りしてしまったのではないのでしょうか。おいしそうですね。

コロナ禍にあって、会食する楽しみが少なくなっていますが、この日は大いに楽しむとともに、食を提供して下さっている方々への感謝の気持ちも新たにすることができたようです。



## 4年生も厚岸みどりへ！（7月5日）

月曜日よりも少し気温が下がりました、4年生も初めての宿泊体験活動に出発です。次回、様子をお知らせします！

